

行政視察報告書

令和 6 年 12 月 4 日

笠岡市議会議長 殿

(出張者) 議員 薮田 誠二郎

下記のとおり行政視察を実施したのでその結果を報告します。

記

蒲田西口商店街振組合

京急蒲田あすと（京浜蒲田商店街共同組合）

住 所	蒲田西口商店街振組合 〒144-0051 東京都大田区西蒲田 7 丁目 65 番 11 号 TEL : 03-3733-4951 京急蒲田あすと（京浜蒲田商店街共同組合） 〒144-0052 東京都大田区蒲田 4 丁目 1 5 - 1
視察案件	古き良きものが残る蒲田駅周辺の商店街視察
期 日	令和 6 年 11 月 20 日(水) 14 時 30 分から 17 時まで
応 対 者	蒲田西口商店街振組合 理事長 森田 京急蒲田あすと 理事長 上野
視察状況	別紙写真のとおり
訪問施設	蒲田西口商店街
概 要	古きよき空気感が残る蒲田駅前の商店街を視察。蒲田駅は東京都大田区にあり、羽田空港からもアクセスがよく、JR 蒲田駅と京急蒲田駅と人口の多いエリアだが、物価が他の東京の地域と比べ、比較的安く、古きよき昔の空気感が残る商店街である。 蒲田西口商店街では、古くからある商店が残るが全国展開するフランチャイズのチェーン店も増えている。街の個性を消さないようがんばれる商店は世代交代を進めてきた。商店街の青年部が立ち上がった当初、イベントを企画する中で親交を深めてきた。またイベント成功が続くことで、組合の中心だった親世代の方たちも若者に譲ろうと世代交代が進んだのも大きかったと。また若い方たちとの交流も大切にしてお

り、ちょうどその日、ちょうど日本工学院専門学校の放送芸術科の子たちが撮影に来ており、「Z世代の私達が地元のブティック（おしゃれ）の服などを買って融合させる」コンセプトで動画をつくっていた。若い子たちは、使い捨てカメラなどが流行るように、私達の過去のもの、古きよきものが目新しく魅力を感じるようだ。

京急蒲田あすとでは、素朴ながらも人気店が多く、多くの人で賑わっており、安くて美味しい店が並んでいる。上野理事長の言葉では、組合の皆さんが「みんな本当に優しくて…」と伝えてくれたが、それは、商店街の空気感を育んだ結果がある。

『あすと・A s u t o』憲章も掲げておりここに紹介する。

「京急蒲田あすとは、地域住民のコミュニティーの場であり来街者の安全を確保する役割を担っている。また蒲田地域の生活、文化、産業の向上および国際化の進展を推進していく。

“出愛とふれ愛”をキャッチフレーズに、買い物に便利で楽しい商店街へと活性化することで、来街者に“愛”と“ロマン”を与えられる様活動を一層充実させ、各店が一丸となって、地域密着型の商店街から広域型商店街へと飛躍すべく努力することをここに宣言する。この重大な役割を遂行するため、ここにA s u t o憲章三ヶ条を下記の通り制定する。」

A s u t o三ヶ条

A m e n i t y・・・“快適さ”・“こちよさ”を示す言葉の頭文字。

国際都市「東京」の玄関に相応しい“夢とロマン”に充ちた快適さ・こちよさが提供できる商店街。

S e c u r i t y・・・“安心”・“安全”を示す言葉の頭文字。

生活者や通勤・通学者のコミュニケーションの場であり「人間味あふれる商店街」として安全で安心して買い物・ウィンドーショッピングのできる商店街。

T r e n d・・・“流行”・“傾向”を示す言葉の頭文字。

生活文化や流行の香りが商品やサービス・さらには商店街全体から常に新しい、文化情報を顧客に提供できる商店街。

このような自分たちの指針を用意することで、たとえ一緒に何かをしなくとも、それぞれの店が同じ方へ向かい文化が育まれている。もちろん蒲田商店街は人が多く集う場所という恵まれた条件ではあるがとても大切なことだと感じる。笠岡市街地の商店街は多くがシャッター通りになり、また金浦（ようすな）は、過去に栄え多くの店が存在し古きよき町並み残る地だが、今は何もなくなってしまった現状はあるが、これからの地域づくりにおいて、そこに集う店舗、その街の物語、来てくれる人達へ誇れるものを育むことが大切と感じた。

添付書類

視察資料 視察状況写真 名刺